

第4次千代田区一般廃棄物処理基本計画（素案）に対する  
意見公募（パブリックコメント）結果概要について

1 意見公募の概要

- (1) 募集期間：平成29年7月5日（水）から7月19日（水）まで
- (2) 募集方法：直接持参、郵送、ファクス、電子メールで受付
- (3) 周知方法：広報千代田7月5日号掲載（概要）、区ホームページ、  
区役所2階区政情報コーナー、各出張所、千代田清掃事務所

2 提出者数 合計1人（在住者）

3 意見数 合計3件

（内 訳）

項目	件数
第4次千代田区一般廃棄物処理基本計画について	0件
I 区の現状と課題	0件
II 基本方針	0件
III ごみ処理基本計画	2件
IV 生活排水処理基本計画	0件
全般・その他	1件

4 意見の概要とそれに対する区の考え方

別紙「第4次千代田区一般廃棄物処理基本計画（素案）に対する意見概要及び区の考え方」参照

(別紙)

第4次千代田区一般廃棄物処理基本計画（素案）に対する意見概要及び区の考え方

番号	区分	項目（該当頁）	意見概要	区の考え方
1	在住1	Ⅲ ごみ処理基本計画 1 ごみの発生抑制（20頁） 4 環境コミュニティの形成・普及啓発と環境の充実（27頁）	ごみを減らすための3Rの実践では、“Reduce”には衝動買いや不必要なものはもらわないといった消費欲望を抑える“いらない”精神の教育も現実的ではないでしょうか。	”Reduce”は、ごみを減らす取組みの中で最も重要であるものの取組みが遅れているのが現状です。具体的な取組みについては、いただいたご意見を踏まえ、関係部署と連携しながら検討していきます。
2	在住1	Ⅲ ごみ処理基本計画 1 ごみの発生抑制（20頁）	“食品ロス”は今後の大きな課題ではないでしょうか。“POCO CO <sup>2</sup> ”の表示は消費者の意識改革を促すような気がします。	食品ロスの削減には、事業者、自治体、NPO法人等、様々な方面からの協力が不可欠です。具体的な取組みについては、いただいたご意見を踏まえ、各方面と連携しながら検討していきます。
3	在住1	全般・その他	23区内のごみ量が減ったのはすばらしいのですが、地球温暖化に繋がる内容です。各清掃工場からのCO <sup>2</sup> 排出量を表明していただきたい。	各清掃工場は、23区の共有物として東京二十三区清掃一部事務組合（以下「清掃一組」といいます。）が管理運営を行っています。ご意見にありました各清掃工場からのCO <sup>2</sup> 排出量は、毎年度、清掃一組ホームページで公表しています（「清掃工場等作業年報」参照）。